

# みなさんと一緒に“くすり”をつくりたい

自分のために、みんなのために、少し先の未来のために。



ご存知ですか？  
いま「市民の皆さんが参画する臨床試験や研究」が  
注目を集めていることを！  
それ“患者市民参画(PPI※)”というんです。



新しい薬、新しい治療法などが開発される過程で、  
患者・市民と研究者等が協働する取り組みです。

## 名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部の市民公開セミナー

日時

**12月3日** 日

13:00～15:00(開場 12:30)

参加費

**無料**(申込不要)

どなたでも聴講いただけます

会場



名古屋造形大学[2F]講義室1

名古屋市北区名城2丁目4番1  
地下鉄「名城線名城公園駅」2番出口よりスグ  
来客用駐車場はございません

13:00

**薬をつくるための新しい仕組み「患者市民参画(PPI)」**

講師：名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 水野正明病院教授

13:15

**JCOG乳がんグループでの患者市民参画のあゆみ**

講師：岡山大学病院 乳腺内分泌外科 枝園忠彦教授

14:00

トークセッション：もっと教えて“患者市民参画(PPI)”の話

**たくさんの意見が集まると、未来の医療にどう役立つの？**

水野正明病院教授、枝園忠彦教授、癌サバイバー櫻井敏予さん、TeamApop大野美里さん  
聞き手：平野裕加里

14:45

**“患者市民参画(PPI)”活動アイコン公募の受賞者表彰**

主催：名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 協力：名古屋音楽大学、名古屋造形大学

患者市民参画(PPI)活動を広めるためのアイコンとなる、デザインを名古屋造形大学の学生に、テーマ曲を名古屋音楽大学の学生らから募りましたので、当日は、その中から最優秀賞を発表します！

※PPI(Patient and Public Involvement)＝医学研究や臨床試験の一連の流れの中で、研究者の意見だけでなく患者、家族、元患者(サバイバー)、未来の患者の知見を参考にすることをいいます。